



茅野市議会

2020年6月(第37号)

野沢明夫の議会報告

新型コロナウイルス感染症対策に伴う議会対応

- ①**申し入れ実施：** 4月28日議長名で市へ8分野31項目にわたって要望。三つの常任委員会での検討調査を経て全員協議会で了承され実施されました。これまで予算編成にかかる要望や提案は党や会派、その他の有志グループで行われていました。今回党派を超えて議会がまとまって行うのは初めてのことで画期的なことといえます。
- ②**6月定例会運営検討：** 3密防止対策、扉開放、換気、座席配置、市側出席者の必要最小限に制限するなど対応しました。一般質問は通常通りとしましたが、多忙を極めるコロナ対応や答弁準備など市側負担を考慮して行わない議員は7名あり、議長を除く17名中10名の質問がありました。一方、コロナ対策に関する集中質問は、別途日程を組み全員協議会を開催し、会議は180問の事前申告に従って5時間に及びました。これも初の対応で、状況が変わりゆく中で、市の現状対応策を把握できました。
- ③**議会の役割に思う：** 県内外の他市町村では、一般質問の中止や代表質問に限定するなどの対策や、傍聴制限、首長はじめ議員報酬の減額など様々な対応がなされました。議会の果たすべき役割とは何かが問われます。こんな緊急事態だからこそ行政施策の進捗や予算措置を点検・監視し議論を深めなくてはなりません。議会が活動を控え、首長に任せきりになればその存在そのものが問われます。臆せず強い信念をもって議会の機能と役割を果たしていきたいと感じます。

●議案審査

■補正予算に関して

①茅野駅西口駅前広場リニューアル関係予算 ＜計画に課題あり＞

すでに昨年と本年度予算と今回の補正3千万円を含めて1億円に及ぶ予算が組まれています。内訳は基本及び実施計画策定と需要調査、分析、事業性の検討に必要な経費です。その財源はすべて国の地方創生推進交付金が当てられ、市の一般財源はゼロで負担なしです。駅周辺のまちづくりの協定をUR都市機構（独立行政法人都市再生機構）と締結していることがその前提にあります。構想検討や関係者アンケート、ヒアリングは実施しているものの、計画立案は有識者委員会が行っています。その半数は地元の人ではなく、まとめた内容は、どこか都会の周辺都市の見飽きたどこにでもある駅前風景の様子です。茅野らしさ、田舎らしさが感じられません。市の懐を傷めない金の使い道に、他人事のような取り組みと目に映ります。市側はこの計画は決定ではなく、あくまでたたき台と言います。そもそもこのUR機構は、賃貸住宅の供給支援を主体に市街地整備改善を主とした目的で設立されたもので、集合住宅誘致はすでに事業者が透けて見えます。他にもベルビア前の現在のバス停が並ぶ道路は分断され通り抜けできないようになり、ロータリーは一般車と営

業車を別々にしたツインロータリーとなります。不便は目に見えています。実際に利用する市民の声をとりまとめ検証することが大切だと感じます。

②財政調整基金繰り入れ

市の基金総額30億円の1割に当たる3億円を市独自のコロナ暮らし経済対策へ投入しました。議会としても本予算の組み換えも含めて緊急性の高い分野への財政措置を進めても良いのではないかと意見があります。これからも7月8月に向けてさらに状況に応じて積極的な補正予算編成をバックアップしてまいります。

●交通弱者の移動手段を考える議員連盟

生活部会による新高校生通学方法アンケートを実施。駅または市内学校への移動手段で最も多いのは家族による送迎。バスを利用しない理由は①送迎の方が便利 ②時間帯が合わない ③料金が安い ④バス停が遠いなど。条件が整えば利用するとの回答者は57%あり、利用可能な条件整備として運行時間帯と乗車料金の見直しによって利用者増加は相当見込めると推測できます。学生以外のニーズ把握も進めます。

観光部会では、3月議会の関連連続質問により、新地域公共交通検討会議の設置が決まり、自家用有

償旅客運送、中山間地を含む交通空白地域での二次三次交通についての協議の場へ議連としても参加することになりました。もちろん要望のあった別荘開発事業者連携委員会からも委員参加があり、実質的な検討が始まりました。

●議連「農政懇話会」発足

会長：吉田基之、事務局会計：伊藤勝、竹内巧、木村明美、伊藤正博、野沢明夫6名にて設立。

①圃場整備後の湿田対策 ②農振法にかかる農用地区域からの除外について（農地保全）③農業委員会の役割 ④観光と農業 ⑤地産地消オーガニック ⑥土地改良 ⑦地元負担などのテーマに沿って研究調査をすすめます。



昨年8月議員交流大会、議員仲間と事務局員

3月以降現在までの活動内容

3月29日 大雪区出払い中止、消防任命式非出席
30日 肺炎球菌ワクチン予防接種
31日 広報部会部長打ち合わせ
交通議連バス事業者現状懇談会
4月 1日 議会事務局職員辞令交付
3日 蓼科高原カントリーコース視察
4日 ニホンリスの会役員会
5日 区定式出払い
6日 副市長面談、事務局員増員対応
正副議長打ち合わせ
交通議連バス・タクシー事業者懇談
8日 交通議連観光部会事業者懇談
9日 諏訪市議合併関係懇談
議連農政懇話会
13日 学びカフェ勉強会
15日 全員協議会、政務活動費報告期限
16日 総務環境委員会協議会
18日 財産区野火番鹿山
24日 常任委員会委員長会議
27日 正副議長事務局会議
28日 常任委員会委員長会議
議会側全員協議会
4月28日 コロナ対策市長申し入れ
29日 JC20周年式典延期
5月 連休中 終日農作業
7日 市コロナ対策本部会議
8日 議連正副委員長会議、一番代

11日 議会運営委員会
学びカフェ勉強会
12日 防犯組合監査
13日 全員協議会（議会側）
議会臨時会・議運・市側全協
14日 諏訪地域振興を語る会延期
15日 2番代
18日 正副議長委員長打ち合わせ会議
19日 県農業委員会総会中止
20日 議連正副委員長打ち合わせ会議
22日 告示・一般質問受付
23日 田植え
25日 コロレンジャー有志会議
26日 全国温泉都市議会総会中止
27日 全国市議会議長会中止
一般質問受付作業打ち合わせ
28日 市コロナ対策本部会議
29日 一般質問受付最終日
30日 小泉山開き中止
31日 水防訓練不参加
6月 1日 議会運営委員会
2日 ライオンズクラブ新会員入会式
4日 6月議会開会
美サイクル役員会
7日 市消防大会中止
8日 学びカフェ議案勉強会
11日 議案質疑・全員協議会
12日 正副議長打ち合わせ
13日 安曇野へ玉葱買い出し
15日 一般質問①日目・交通議連会議
正副議長打ち合わせ
16日 一般質問②日目
予算決算委員会補正予算
17日 議会運営委員会
全員協議会コロナ関係集中質問
本会議追加補正予算
議連農政懇話会
18日 総務環境委員会
23日 美サイクル環境館清掃
24日 諏訪広域連合議会運営委員会
市P校長会懇談会中止
25日 議会運営委員会
6月議会本会議閉会
26日 JR茅野駅利用促進協議会中止
27日 前宮水が公園竣工式
28日 消防郡大会中止
7月 2日 ～3日 総社市議員交流中止
2日 森林林業促進議員連盟幹事会長野市
4日 美サイクル茅野クリーンW
5日 区胡桃沢神社例祭
6日 お施餓鬼、母一周忌
7日 ～8日 旭市議員交流中止
9日 美サイクル役員会

■野沢明夫事務所 (株) 野沢内

〒391-0301 長野県茅野市北山北大塩道 6891

TEL：0266-77-2058 FAX：77-2052

携帯：090-9667-1396

Facebook 見てください

E-mail akky4241@po30.lcv.ne.jp